

総括質疑

3月8日、令和4年度当初予算に対する予算決算常任委員会の総括質疑が行われました。

今回は、湯和会・公明2人、政和会2人、湯沢政策研究会1人の計5人が会派を代表して質疑を行い、令和4年度の各予算の内容についていただきました。

ここでは、質疑の内容の一部を抜粋して掲載します。



「湯和会・公明」
高橋 健 委員



■生活バス路線運行対策 事業について

質疑 湯沢市地域公共交通活性化協議会（以下協議会）と地域検討会の開催内容と成果目標、今後の取り組みを伺う。

答弁 協議会では、乗合タクシーの運行ダイヤ・経路の検討や承認を行っており、目標設定はしていない。地域検討会は地域住民主体の交通システムを検討するために開催しており、市民の声を大切に、地域特性を考慮しながら慎重に検討を行っている。

■道の駅おがち「小町の郷」 周辺整備事業について

質疑 地域住民や関係団体との合意形成は図れているのか伺う。

答弁 道の駅周辺の町内会代表者宅などの個別訪問や、地域住民への説明会を行なっている。

○学校用パソコン 更新事業について

質疑 GIGAスクール構想と本事業の今後の関連を伺う。

答弁 本市では高速インターネット、校内LAN、一人一台端末の整備を終えている。今後、パソコンの持ち帰り学習の実証試験を含め、学校・保護者と運用方法を協議し、より最適な学びの実現を目指す。

「湯和会・公明」
高橋 達 委員



■克雪住宅推進事業について

質疑 制度設計に当たっての経緯について伺う。

答弁 令和3年3月に策定した湯沢市住生活基本計画に基づき、近隣自治体の類似事業を参考に設計した。

■広報紙発行事業について

質疑 課題や問題点がないのか伺う。